

令和7年12月25日

お知らせ

岡山県古代吉備文化財センター	
担 当 者	総括副参事 米田 克彦 総括参事 小林 利晴
電話番号	086-293-3211

発掘調査やフィールドワークの成果から、ものづくりの世界に迫ります！

講演会「考古と民族からみた“ものづくり”」の参加者を募集します

岡山県古代吉備文化財センターでは、講演会「考古と民族からみた“ものづくり”」を開催します。弥生時代のものづくり、南アジアや東南アジアのものづくりに関して第一線で活躍されている研究者を招き、考古学と民族学の調査研究成果から「ものづくり」について講演いただきます。講演のあとは、講師らが講演会の内容について語り合う座談会を行います。

たくさんの方にご参加いただきたいので、報道をお願いします。

記

1 開催日時

令和8年2月28日（土） 午後1時～4時40分

2 会 場

岡山県立美術館ホール（岡山市北区天神町8-48）

3 主 催

岡山県古代吉備文化財センター

4 講演内容

(1) 講演1「弥生人のものづくり」

ふかさわよしき
深澤芳樹（元奈良文化財研究所副所長）

(2) 講演2「人類と線状的道具－編み材と結束材に注目して－」

うえばようこ
上羽陽子（国立民族学博物館教授）

(3) 座談会（60分）

各講演の内容をもとに複数のトピックを設けて、意見交換する。

講師 深澤芳樹、上羽陽子

司会 岡山県古代吉備文化財センター 米田克彦

5 募集要領

- (1) 対象 一般
- (2) 定員 200人 (要事前申込み。先着順)
- (3) 参加費 無料
- (4) 申込方法 センターホームページ、はがき、FAX
※氏名、住所、電話番号を明記
- (5) 申込先 岡山県古代吉備文化財センター 講演会係
住所 〒701-0136 岡山市北区西花尻1325-3
FAX 086-293-0142
URL <https://www.pref.okayama.jp/site/kodai/>
- (6) 申込期間 令和8年1月7日(水)～2月8日(日)
※定員になり次第、ホームページに申込み締め切りについて掲載

6 問合せ先

岡山県古代吉備文化財センター 086-293-3211

岡山県古代吉備文化財センター 令和7年度講演会

考古と民族

からみた

“ものづくり”

日時

令和8年
2月28日(土)
午後1時～4時40分

会場

岡山県立美術館
ホール (岡山市北区天神町8-48)

定員

200名
(要事前申込み・先着順)

第1部

講演1

「弥生人のものづくり」

深澤 芳樹
(元 奈良文化財研究所副所長)

橋梁遺跡 (倉敷市)

橋梁遺跡出土土人形土製品
(岡山大学考古学研究室提供)

講演2

「人類と線状の道具
ー編み材と結束材に注目してー」

上羽 陽子
(国立民族学博物館教授)

市場で売られるタケヒモで留められた魚
(2024年、リオス・サワナカート県、上羽陽子撮影)

結束具としてのタケヒモづくり
(2017年、インド・アッサム州、上羽陽子撮影)

第2部

座談会

「考古と民族からみた“ものづくり”」

深澤 芳樹、上羽 陽子

司会:岡山県古代吉備文化財センター 総括副参事 米田 克彦

タラバヤシの葉によるニワトリ尾道跡力ゴブリ
(2018年、インドネシア・西ティモール、上羽陽子撮影)

申込み

参加無料

申込方法

センターホームページ・はがき・FAX (氏名、住所、電話番号を明記)

申込先

岡山県古代吉備文化財センター 講演会係
【住所】〒701-0136 岡山市北区西花尻1325-3
【FAX】086-293-0142
【URL】<https://www.pref.okayama.jp/site/kodai/>

申込受付期間

令和8年1月7日(水)～2月8日(日)
※定員になり次第、ホームページでお知らせし、申込みを締め切らせていただきます。

会場案内図

主催

岡山県古代吉備文化財センター

〒701-0136 岡山県岡山市北区西花尻1325-3
TEL 086-293-3211 FAX 086-293-0142

ポスター